



宮崎兄弟の生家施設の菩提樹

Linden tree in full bloom, Birthplace of Miyazaki Brothers



菩提樹の花

6月1日、宮崎兄弟の生家施設内にある菩提樹が満開を迎えていました。黄色くて小さい花びらは、陽光の下でキラキラと輝き、辺りに広がる特有のお香のような甘い香りとともに訪れた人たちを魅了していました。

自身の理想を実現したいと、宮崎滔天が革命運動に奔走していた活動初期。試行錯誤を繰り返す中、シャム（現在のタイ）で出会い、持ち帰った菩提樹が始まりとされています。

現在の菩提樹はその3代目と伝えられ、凛として空へと伸びる姿は、近代日本そしてアジアのあり方に全力で向き合った滔天の思いを現代へと伝えているのかもしれない。